

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年12月19日

計画の名称	川崎市宅地耐震化推進事業（期）（防災・安全）												
計画の期間	令和08年度～令和12年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	川崎市												
計画の目標	首都圏直下型地震等に備えるため、大規模盛土造成地の経過観察（28箇所）を行い、滑動崩落を示唆する変状の有無を把握や必要に応じた第二次スクリーニング調査の実施、大規模盛土造成マップの周知・普及を行い宅地の耐震化を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	10	A	9	B	0	C	1	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	10	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R 8 当初		R 1 2 末
1	大規模盛土造成地の経過観察に関する実施結果の公表 経過観察の実施結果を公表した箇所数 (公表箇所数) / (経過観察実施箇所数)	0%	%	100%
2	大規模盛土造成地に関する住民の理解度 住民の理解度 (理解が得られた数) / (周知・普及等で対応した数)	0%	%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R08	R09	R10	R11	R12				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	川崎市	直接	川崎市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の変動予測 調査(28箇所)、大規模盛土 造成マップの更新	川崎市						9		-	
												小計						9		
											合計						9			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R08	R09	R10	R11	R12			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	C13-001	宅地耐震	一般	川崎市	直接	川崎市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査等	大規模盛土造成地マップの周 知・普及	川崎市						1	-	
		大規模盛土造成マップを更新イベント等で周知・普及することにより、宅地耐震化推進事業に関する理解を図る。																	
											小計						1		
											合計						1		